

## 報道資料

奈良市文化振興課

電話：0742-34-4942

FAX：0742-34-4728

10 代の若者と演劇のプロによる創作活動が、いよいよ本格始動！  
— 青少年と創る演劇「ならのはこぶね」 —

「東アジア文化都市 2016 奈良市」のコンセプトを引継ぎ、古都奈良から新たな価値の創造を発信する奈良市アートプロジェクト「古都祝奈良（ことほぐなら）」今年度も、美術部門と演劇部門を実施しています。

演劇部門 青少年と創る演劇「ならのはこぶね」では、9 月のオーディションで選ばれた出演者が 12 月 23 日（日・祝）の本番に向け、11 日（火）から本格的に稽古を開始します。

青少年と創る演劇は、本番での成果発表のみでなく、“稽古という創作過程において創造する喜びを体感すること”も事業目的としています。出演者ひとりひとりが、演劇による新たな経験をし、成長することを期待する事業です。稽古を報道関係者の皆さまに公開しますので、是非ご取材ください。

また、本番につきましては当日観覧券も発行いたしますので、多くの方にご来場いただきたく、広報へのご協力をお願い申し上げます。



タイトル：「ならのはこぶね」

作・演出：田上 豊（田上パル主宰）

出演：オーディションに合格した中・高校生 21 人

とき：12月23日（日・祝） 14時開演

（受付開始 13時／開場 13時30分）

ところ：ならまちセンター 市民ホール（奈良市東寺林町38番地）

入場料：無料（全席自由／当日券の発行有：会場までお越してください）

問合せ：奈良市アートプロジェクト実行委員会事務局（奈良市役所文化振興課内）

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1-1

Tel：0742-34-4942 Fax：0742-34-4728 Mail：art@city.nara.lg.jp

【青少年と創る演劇「ならのはこぶね」とは…】

次代を担う若者が創作の過程を演劇のプロとともに経験することで、創造する喜びを体感し、ふるさと・奈良を自らの言葉で語るができる人材育成を目的とする「青少年と創る演劇」。

「ならのはこぶね」は「東アジア文化都市 2016 奈良市」の舞台芸術部門のプログラムとして制作された作品です。同部門ディレクターで劇作家の平田オリザ氏が監修し、劇作家の田上豊氏が、オーディションに合格した県内の高校生と一緒に作り上げました。

今回の事業ではオーディションで選ばれた中高生が、新しい演出を加え上演します。

## 稽古日程

下記の日程で稽古を行います。稽古風景の取材にも、是非お越しください。

日にち	時間	場所	内容
12月11日(火) 12日(水) 13日(木) 14日(金)	17時30分～ 20時30分	ならまちセンター (多目的ホール)	稽古
12月15日(土)	13時～18時	音声館(ホール)	
12月16日(日)	13時～18時	ならまちセンター (多目的ホール)	
12月18日(火) 19日(水)	17時30分～ 20時30分		
12月20日(木) 21日(金)	9時～21時	ならまちセンター (市民ホール)	会場入り 稽古
12月22日(土)	9時～21時		リハーサル
12月23日(日)	9時～21時 ※開演は14時		本番

※本番は撮影ができません。撮影される場合は22日(土)リハーサルの撮影となります。

取材にお越しいただける場合は、事前に奈良市アートプロジェクト実行委員会(奈良市文化振興課)  
(☎0742-34-4942)へご連絡くださいますようお願いいたします。

## 今回の出演者たち



## 演劇基礎練習の様子

